

交通安全情報

令和 5 年 1 月 19 日

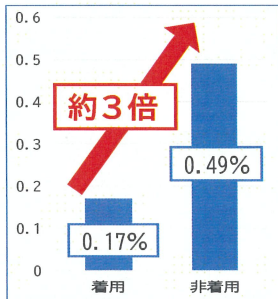
第 1 号

静岡県警察本部 交通企画課

自転車事故死者の致命傷は 頭部が約 7 割!

～頭部を守れ! 自分を守れ!～

自転車は不安定な乗り物です。
過去の統計をみると、特に「頭部」
を守る必要があることが分かります。
頭部を守るため、「ヘルメット」を
かぶりましょう。転倒した場合などに、
頭部への衝撃を軽減する大きな効果が
あります。



自転車乗車用ヘルメット着用状況別の致死率
(過去10年・平成25年～令和4年・静岡県内)

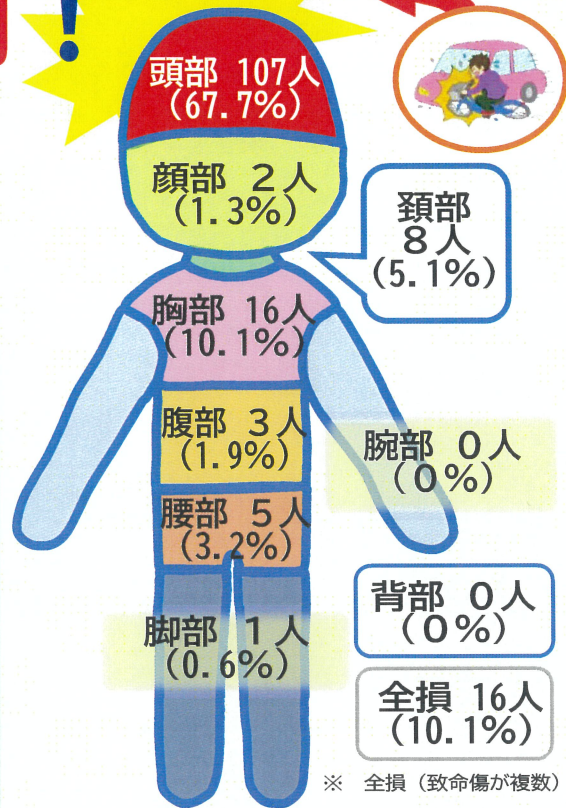


H25～R4	着用	非着用
死者(人)	10	158
死傷者(人)	5,842	32,261
致死率(%)	0.17	0.49

※ 不明を除く

ヘルメット
を着用しないと致死率が
約3倍に!

自転車乗車中、事故に遭った場合、
ヘルメットを着用しない場合は、着用
した場合と比べて致死率が約3倍高
なっています。
このことから、ヘルメットの効果
が分かります。



自転車事故死者の人身損傷部位
(過去10年・平成25年～令和4年・静岡県内)

ヘルメットの着用効果を動画で確認

ヘルメットの有無による頭部損傷の
程度を比較した実験動画です。



二次元コード
を読み込んで
ください→



※ (一社) 日本自動車連盟 (JAF) のご協力を頂いております。

令和5年4月1日から自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務化

改正道路交通法の施行により、全ての自転車利用者に対して、
ヘルメットの着用が努力義務化されます。